

シーニックバイウェイ北海道

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト 2014

Scenic Byway Hokkaido 2014

平成 27 年 6 月 30 日
シーニックバイウェイ北海道推進協議会



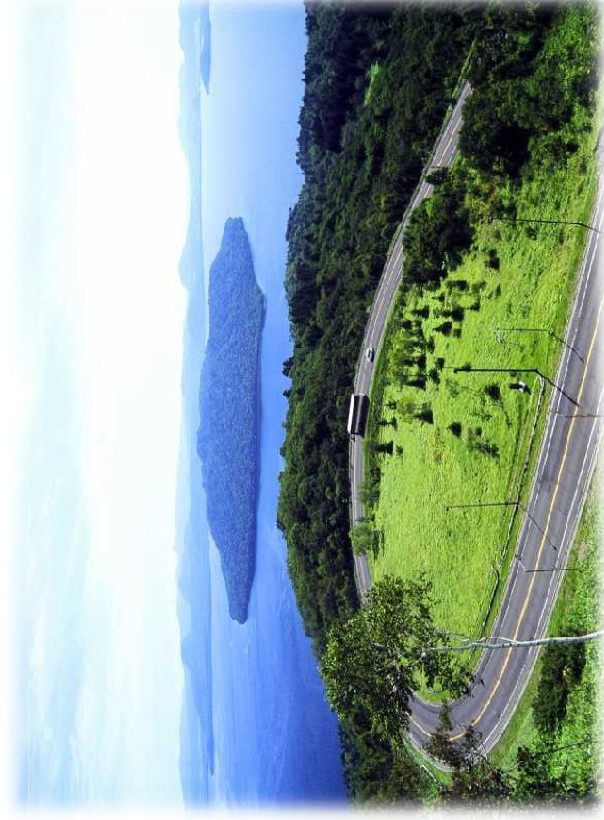
ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2014 応募一覧

NO	活動名称	ルート名称	エントリー部門	活動年数	活動年
①	よごさんキャンペーン ～継続プロジェクト～	支笏洞爺ニセコルート	①美しい景観づくり	12年(H15～)	03.04.05.06.07.08.09.10.11.12.13.14
②	キャンドルワークショップ～継続プロジェクト～	支笏洞爺ニセコルート	②活力ある地域づくり	6年(H21～)	09.10.11.12.13.14
③	ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	①美しい景観づくり	10年(H17～)	05.06.07.08.09.10.11.12.13.14
④	雪のワークショップ	大雪・富良野ルート	②活力ある地域づくり	9年(H18～)	06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑤	シーニックデッキの設置	東オホーツクシーニックバイウェイ	①美しい景観づくり	10年(H17～)	05.06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑥	ルート内拠点周辺観光に関する調査研究	東オホーツクシーニックバイウェイ	③魅力ある観光空間づくり	8年(H19～)	07.08.09.10.11.12.13.14
⑦	環境と観光の保全<イトウの保全と共存の取組み>	宗谷シーニックバイウェイ	②活力ある地域づくり	10年(H17～)	05.06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑧	そらの森の植樹活動～地域で育てる森プロジェクト～	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	②活力ある地域づくり	5年(H22～)	10.11.12.13.14
⑨	SNSを利用した観光情報・地域情報・防災情報の提供	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	③魅力ある観光空間づくり	3年(H24～)	12.13.14
⑩	はこだて花かいどう ～ミミズを利用した循環型の花植活動～	函館・大沼・噴火湾ルート	①美しい景観づくり	11年(H16～)	04.05.06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑪	シーニックdeナイト	函館・大沼・噴火湾ルート	③魅力ある観光空間づくり	9年(H18～)	06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑫	地域情報受発信プロジェクト	萌える天北オロロンルート	③魅力ある観光空間づくり	9年(H18～)	06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑬	フォトコンテスト	萌える天北オロロンルート	①美しい景観づくり	6年(H18～)	06.07.08.12.13.14
⑭	景観阻害看板の再生	十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート	①美しい景観づくり	5年(H22～)	10.11.12.13.14
⑮	ライフコンシェルジュ(ご当地風土アドバイザー)育成事業	十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	③魅力ある観光空間づくり	5年(H22～)	10.11.12.13.14
⑯	トカプチ情報ボックス事業	十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	③魅力ある観光空間づくり	3年(H24～)	12.13.14
⑰	フォトコンテスト&カレンダー	十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	②活力ある地域づくり	9年(H18～)	06.07.08.09.10.11.12.13.14
⑱	ルートの魅力を伝える「パンフレット」作成事業	札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート	③魅力ある観光空間づくり	4年(H23～)	11.12.13.14
⑲	江差北前のひな語り	どうなん・追分シーニックバイウェイルート	①美しい景観づくり	4年(H23～)	11.12.13.14
⑳	シーニックマルシェの実施	層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ	③魅力ある観光空間づくり	2年(H25～)	13.14



HOKKAIDO®

ベスト シーニックバイウェイズ プロジェクト2014 応募プロジェクト一覧



活動名称

よごさんキャンペーン ～継続プロジェクト～

エントリー部門

美しい景観づくり

ルート名称

支笏洞爺ニセコルート

①活動概要

支笏洞爺ニセコルートを代表する地域資源である「支笏湖」や「洞爺湖」周辺の沿道環境を美しく維持するため、国道453号を中心とする清掃活動をルート連携事業として、モデルルート時代より継続的に活動が展開されています。対象エリアとしては、ウエルカム北海道エリア及び洞爺湖エリアが該当します。

②活動の体制

●活動内容：支笏湖および洞爺湖周辺の沿道環境の美化活動

① 453・530 (ヨゴサン・ゴミゼロ) キャンペーンin支笏湖

●活動期間：平成15～26年度

・実施日：平成26年5月30日(金) 6:15～7:45

平成26年10月3日(金) 6:15～7:45

・実施場所：国道453号支笏湖温泉～苫小牧市丸山分岐

●主催：NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ

●協力：支笏湖自治振興会・支笏湖旅館組合・支笏湖商工会・

支笏湖老人クラブ・支笏湖恵岳会・支笏湖小学校PTA

自然公園財団支笏湖支部・千歳市・札幌開発建設部

●参加人数 春：100名、秋：90名

② 1008 453 (とうや よごさん) キャンペーン

●活動期間：平成15～26年度

・実施日：平成26年8月30日(土)9:00～12:00

・実施場所：洞爺湖1周(国道230号・道道578号・道道66号・

道道132号・道道2号)

●主催：支笏洞爺ニセコルート代表者会議 (洞爺湖エリア)

●参加人数 75名

③PRポイント

【苦労した点や工夫した点】

・支笏湖での10月の取組は、9月の豪雨災害により甚大な被害を受け開催が危ぶまれたが地域の活力と日頃の道路維持に関する感謝の意向から実現した。

・地域内への周知、次世代への継承を目的とした活動展開。

・活動を継続するための地域主体による運営体制の構築。

・洞爺湖有珠山ジオパークとの連携による清掃活動

& 地域体験モニターツアー (洞爺湖) の実施。(H18～21年度)



453・530 (ヨゴサン・ゴミゼロ) キャンペーンin支笏湖の様子
(ウエルカム北海道エリア)



1008 453 (とうや よごさん) キャンペーン
(洞爺湖エリア)

【活動の効果】

- ・モデルルート時代の平成15年度から途切れることなく活動継続されており、地域内外にも取り組みが定着している。
- ・活動を継続することにより、沿道に捨てられているゴミの量が相対的に減少傾向にある。(綺麗にすることでゴミを捨てられない環境づくり)

【今後の活動予定等】

原則として地域住民によるホスピタリティの一環 (訪れる人に綺麗な環境を提供したい思い) としての取り組みであるが、必要に応じて来訪者や観光客も参画できる仕組みや仕掛けも考えていきたい。

活動名称

キャンドルワークショップ ～継続プロジェクト～

エントリ部門

活力ある地域づくり

ルート名称

支笏洞爺ニセコルート

①活動概要(目的・目標、具体的な取り組み等)

●活動の目的・目標：

支笏洞爺ニセコルートを一環した取り組み。次世代への継承を想定した上で、地域の小中学生を対象とした事前のレクチャーを行うことで、シニアックナイト及びシニアックバイウエイの主旨を子ども達に伝え、当日参加も含めた一体的な取り組みを目指している。

- 活動内容：
- ・小中学生への『シニアックナイト』及びシニアックバイウエイの主旨説明、キャンドル作りなど。
 - ・授業時間を活用したレクチャーを定期的に実施。

②活動の体制

- 活動期間：平成21～25年度

①恵庭市和光小学校での出前授業

○活動期間：平成25～26年度

・実施日：平成26年1月29日

・実施場所：恵庭市和光小学校

○主催：えにわシニアックプロジェクト

○参加人数 150名

②倶知安町：廃油でキャンドル作り

○活動期間：平成21～26年度

・実施日：平成26年1月

・実施場所：倶知安東小学校、北陽小学校

○主催：NP0法人WAOニセコ羊蹄再発見の会

○協力：南町協和会、倶知安郵便局、まちの駅ぶらっと、

菊池建設鋳業(株)、えぞふじ町内会、南陽振興会、五輪町内会、

横関建設工業(株)、商工会議所、後志振興局、倶知安町役場、ほか

○参加人数 80名

③PRポイント

【苦勞した点や工夫した点】

- ・事前にレクチャーすることで子ども達の当日参加が増えた。
- ・廃油キャンドルづくりにより資源リサイクルも教育している。
- ・子ども達が楽しめるようなレクチャー（映像、キャンドルづくり）内容としている など



①恵庭市和光小学校での出前授業の様子(ウエルカム北海道エリア)



②倶知安東小学校での廃油でキャンドル作りの様子(ニセコ羊蹄エリア)

【活動の効果】

- ・学校側からのオフアワーをいただけるようになった。
- ・親世代も含めてシニアックバイウエイの周知に繋がっている。

【今後の活動予定等】

当面は活動を継続していくことでシニアックに関する情操教育を展開し、可能であれば同様の取り組みを他地域でも展開したい。

活動名称

ゴミゼロキャンペーン

エントリー部門

美しい景観づくり賞

ルート名称

大雪・富良野ルート

①活動概要

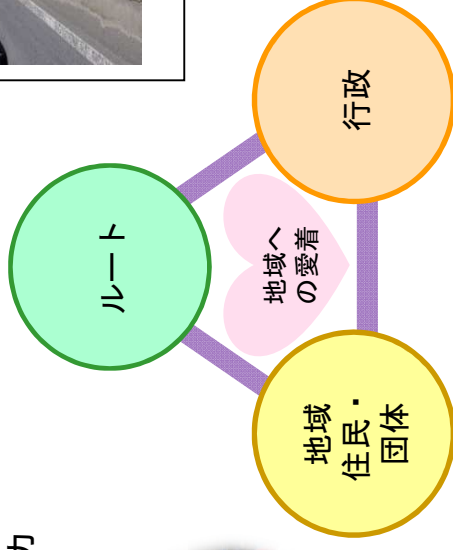
沿道の清掃活動「ゴミゼロキャンペーン」は、平成17年度にシニック「集中活動月間」の取組がきっかけに始まり、続けている活動です。平成26年度で10回目となりました。毎年、雪解けで沿道のゴミが特に目立つ4月下旬から5月30日（5.30ゴミゼロ）までの約1ヶ月をキャンペーン期間として、旭川市西神楽と上富良野町で関係行政機関と連携して沿道の清掃活動を行っています。この活動には、毎年200人以上が関わっており、参加者は少しずつ増加し、清掃範囲も広がっています。

②活動の体制

- ◆ルート・・・企画調整
- ◆行政機関・・・実施サポート及び参加協力
- ◆地域住民及び団体・・・参加協力



旭川市西神楽・参加者の皆様



③PRポイント

【苦勞した点・工夫した点】

- 多くの地域・団体が参加できるように、1日限定の一斉活動ではなく約1ヶ月間のキャンペーン期間とした。また、さまざまな者が参加できるように地域から声かけを行い、行政連絡会議の協力も得ている。

【活動の効果】

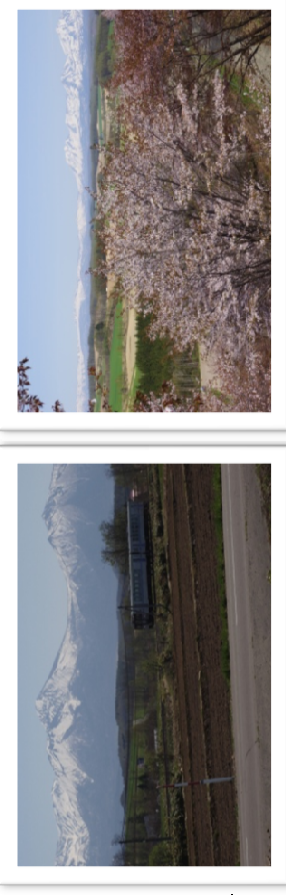
- 参加しやすい活動を通して、さまざまな機関・団体が関わり、目に見える活動を行うことでシニックバイウェイの普及に繋がっている。
- 参加者も続けていく中で徐々に増え、国道沿道にとどまらず道道・町道へと清掃エリアの拡大ができている。
- 継続することによって、地域の取組として定着化した。



拾い始めると、ゴミ袋はすぐにいっぱいになってしまいます。



たくさんさんのゴミがあり、分別作業にも人手が必要です。



時には、風景を楽しみながらゴミ拾いします！

活動名称	エンタリー部門	活力ある地域づくり賞
ルート名称	大雪・富良野ルート	

①活動概要

北海道の地域資源である「雪」に着目し、感性・創造力を必要とするプログラムを小学生を対象に実施することにより、情操教育の一環となり、地域への関心を高め、愛着を育むことを目的にしています。

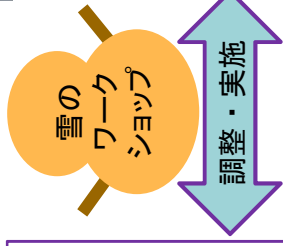
と調整し「雪の授業」と「アートワーク」を行っています。

「雪の授業」では、屋内外で雪の性質や結晶の形などを学習し、「アートワーク」では雪をテーマとしたアート制作を行い、その作品はウィンターサーカスの会場に展示し一般の方々にご覧いただいています。

この取組は、平成18年度から継続しています。

②活動の体制

ウィンターサーカス実行委員会 (大雪・富良野ルートサポートセンター等)
教育委員会等
(一財) 北海道開発技術センター



◆共働きの両親を持つ子供たちの
「放課後クラブ」

◆旭川市立聖和小学校

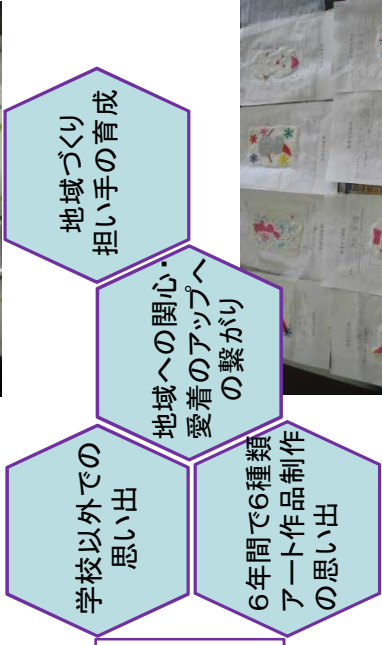
③PRポイント

【苦労した点・工夫した点】

- 小学校では授業の中に組み込まれるように小学校との調整。
教育委員会は、共働きの両親を持つ子供の「放課後クラブ」のメニューとして位置を調整。
- 毎年、同じ学校及び放課後クラブで実施することから、毎年違うプログラムを提供。
- 札幌総合情報センター株式会社から講師を招き、外部の専門家が授業を行うことで、児童の学習意欲・集中力の向上が期待できるとともに、教員に対して雪の授業のノウハウ等についてOJTとなる。

【取組の効果】

- 教員や教育委員会関係者から大変好評であり、旭川市立聖和小学校では授業の1つとして定着化した。
- 6年生の作品は卒業制作として展示されている。
- 毎年違うプログラムを実施するため、たくさんのノウハウやメニューの蓄積が出来ている。
- 継続して実施すること、子供たちにも浸透し、毎年の授業を楽しみにしてくれる。



活動名称	シアーニクデッキの設置	エンター部門	美しい景観づくり
ルート名称	東オホーツクシアーニクバイウェイ		

①活動概要

- 活動の目的・目標：

景観の良い駐車スペースのあるポイントに、シアーニクデッキを設置し旅行者などがゆっくりと景色を眺め休憩する事により、東オホーツク地域全体の景観PRをはじめ地域との交流を促進します。また、農産物等の特産品販売等、コミュニティビジネスの創出の可能性も高め、更に道路利用者のオアシスとして交通安全に寄与させます。
- 活動内容：

常設されているウトロポケットパーク、メーメーベーカーリー（斜里）の他、あばしりフロックス公園、メルヘンの丘（女満別）、季風クラブ（ウトロ）、コスモスロード（上斜里）、コミット（清里）、斜里岳山小屋清岳荘（清里）、小清水リリーパークに置いて地域交流、休憩、良好景観鑑賞用のウッドデッキを春～秋にかけて設置しています。また、シアーニクデッキの周知徹底のため、通常設置している数カ所から人の多く集まる箇所にデッキを集約し、『シアーニク・マルシェ』を開催しています。
- 活動期間：

平成17年度～（マルシェは上斜里コスモスロードでの試行を含め平成19年度～）



シアーニクデッキ(ウトロ季風クラブ)

②活動の体制

- 活動団体、人数、体制図等

【デッキ設置・撤去】網走市観光協会、小清水町観光協会、東藻琴観光協会、清里町商工会、きよさと観光協会、上斜里フラワーロード 推進協議会、清里町花と緑と交流のまちづくり委員会、知床斜里町観光協会

【マルシェ】上記の活動団体の他、ルート内の農商工業者（出店者。10団体/年程度）

③PRポイント

利用促進のため、マルシェやルートマップ、HPやSNSを活用してルート内外への取り組みと設置場所・時期の周知を行ないました。ルート内の新たな景観資源となりました。マルシェの実施により、ルート内でのシアーニクの認知度向上、農商工業者の新たな販売機会を創出することができました。デッキの老朽化による補修と維持に係る体制の確立を重点的に行っていきます。



シアーニクマルシェ(道の駅流氷街道網走)

活動名称

ルート内拠点周辺観光に関する調査研究

エントリー部門

魅力ある観光空間づくり

ルート名称

東オホーツクシーニックバイウェイ

①活動概要

「域外来場客の域内滞留時間の増加と購買意欲増進の工夫」に資する目的から、平成19年度より開催しているシーニックマルシェの開催に併せ、無料の電動アシスト自転車貸し出しコーナー、SBW及びオホーツクEV推進協議会PRコーナーを併設し、立ち寄った観光客に対してそれらの啓発と近郊の隠れた地域資源を巡る自転車観光ルートの提示と参加を促した。アンケート調査を実施し、「寄り道」に対する観光客のニーズ、本取り組みの課題、効果を把握し、今後の体験メニューの改善等に活用します。

②活動の体制

企画・運営：東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議
協力（出店・会場設営・電動アシストサイクル等）：
・東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議構成活動団体
（中心的な役割：網走市観光協会、きよさと観光協会、
知床斜里町観光協会、しれとこウトロフォーラム21）

③PRポイント

- ・限られた電動アシストサイクルの走行距離を考慮したルート設定や緊急時対応。
- ・参加者の多様な寄り道ニーズに対応し、且つ隠れた資源に配慮した複数ルート設定。
- ・体験メニュー内容や設定ルート、電動アシスト自転車の満足度の他、マルシェの購買状況等もアンケートで調査
- ・近郊の隠れた地域資源を巡る観光やマルシェやに対する客観的なニーズ・評価を得ることが出来、今後の活動方向の指針となる情報を得ました。
- ・域外の観光客に対するPRの強化を進めたいと考えています。



ルート・オホーツクEVPR、
レンタサイクルコーナー（パパ
スランドさつつる）



試乗の
様子



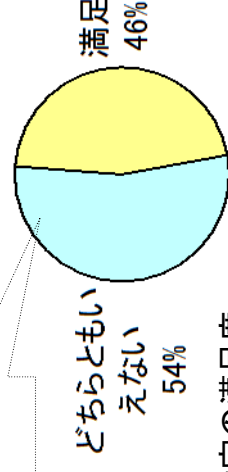
■実施概要

- ・9月14日（日）：道の駅流水氷街
道網走
- ・9月27日（土）：道の駅うと
ろ・シリエトク
- ・9月28日（日）：道の駅パパス
ランドさつつる

結果概要

もっと近くの
ポイントを増
やして

↑流水街道で配布した
自転車観光ルート例
（網走市観光協会で推
奨しているルートに一
部加筆）



域外参加者の80%は
マルシェに満足！

立ち寄りポイント・コース設定の満足度

活動名称

環境と観光の保全＜イトウの保全と共存の取り組み＞

エントリー部門

活力ある地域づくり

ルート名称

宗谷シーニックバイウェイ

①活動概要（目的・目標、具体的な取り組み等）

●活動の目的・目標：

環境と観光が重要なキーワードである宗谷SBWにおいて、実践的な取り組みとして「永遠までも天然のイトウが釣れる川を残そう」をテーマに、猿払村の河川に棲息する『イトウ』を始めとする在来の魚類及びそれらの棲息河川並びに周辺環境を保護育成し、釣りなどによる資源活用の共存を目的に各種取り組みを行っている。

●活動内容：

イトウなど現在魚類の資源保全と釣りなど資源活用が共存する地域づくりの取り組みを行っている

- ・子どもを対象とした「イトウ・ウォッチング」、「イトウの稚魚観察」
- ・イトウの資源保護や釣りなどによる資源活用に関する勉強会の開催
- ・資源保護や釣りルールなどの普及・啓発活動

●活動期間：イトウの会設立平成17年度～平成27年度＜継続して取り組み＞

②活動の体制＜活動団体、人数、体制図等＞

猿払イトウの会は、会の前進である「猿払村商工会青年部」の「イトウの里づくり事業」を受け継ぎ、2005年4月に設立。会員は、猿払村の商工業者や行政関係職員、農業者など地元住民を中心に、周辺市町村からの会員も参加し、構成されている。また、国立環境研究所やワイルドサーマンセンター等への協力と情報交換とともに、ワイルドサーマンセンター等にはアドバイザーとなっていただいている。

③PRポイント

継続的な活動を展開することで、ワイルドサーマンセンターとの密な連携体制が構築され、イトウなどの魚類の資源保護と資源活用による共存の地域づくりが出来る。

また、地域からの理解も進み、漁業関係者からのイトウに関する情報提供があるなど、地域全体としての意識の向上が進んでいる。

猿払村では、入漁料の徴収に向けて、条例づくりなどが進んでおり、環境と観光の先進的な取り組みとなる。



猿払川のイトウ(写真提供：足立聡)



イトウの生息分布図
(資料提供：独立行政法人国立環境研究所)



猿払村と当会の連名により釣り人に対する「釣りの自粛期間」「夜間」「釣りの自粛期間」「釣りの自粛」の『お願い』の看板を設置



子どもを対象とした「イトウ・ウォッチング」、「イトウの稚魚観察」

活動名称 そらの森の植樹活動～地域で育てる森プロジェクト～

エントリー部門

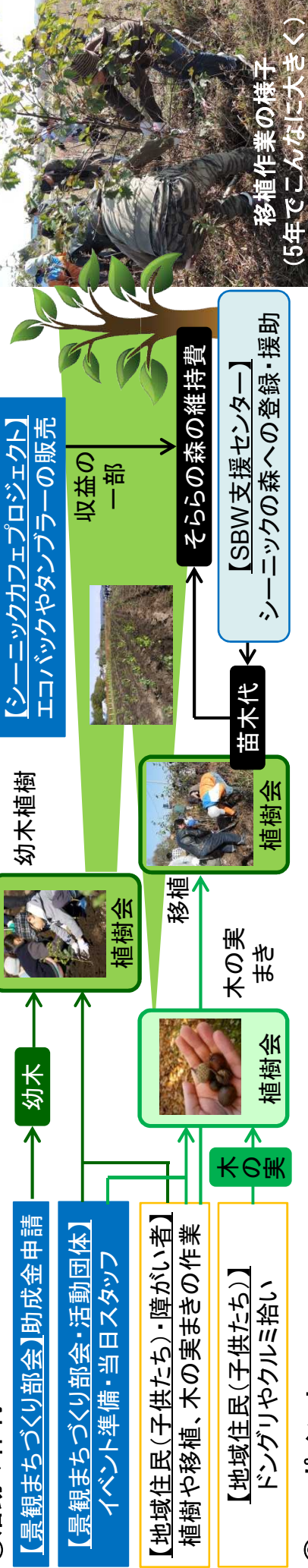
活力ある地域づくり

ルート名称 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

①活動概要

- 活動の目的・目標：国道241号沿線の森づくりを通じて、美しい景観づくりを進めるだけでなく、釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイの各活動の連携、市町村界を越えた地域の連携、年齢や障がいの有無を越えたつながりを強め、地域全体の活力を向上させる。
- 活動内容：そらの森（弟子屈飛行場跡地：弟子屈町）での森林再生を目指した森づくり。
- 活動期間：平成22年度～平成26年度（5年目）。

②活動の体制



移植作業の様子
(5年でこんなに大きく)

平成26年度の植樹イベントの様子

③PRポイント

【工夫した点】生長まで継続的に活動を行うための資金(苗木代、維持費)の確保が課題であった。

- 苗木の植樹活動、育成活動を継続できるよう、ドングリやクルミを弟子屈町内から拾い集め、種まきを行い、苗木づくりを行っている。

→ 初年度に植えた幼木が植樹できる大きさまで伸びている

→ シーニック森として植樹する際の苗木として活用し、苗木代を森の維持費に転用している

- 植樹活動、育成活動の継続のため、当該ルートで実施しているシーニックカフェプロジェクトと連携し、苗木の支援費を含んだオリジナルエコバック、オリジナルタンブラーをシーニックカフェで販売している。

→ タンブラーは毎年約30個以上の売り上げがあり、継続的な活動に役かっている

【活動の成果】

- 共同での植樹活動を通じて、普段触れ合わない人々が触れ合い、活動の輪が広がっている。
- 長い時間を要するが、地域の方が自ら育て、地域の方に愛される景観が少しずつ育っている。

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ
「樹になるタンブラー」の販売



活動名称

SNSを利用した観光情報・地域情報・防災情報の提供

エンタリー部門

魅力ある観光空間づくり

ルート名称

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

①活動概要

- 活動の目的・目標：インターネットやスマートフォンの利用者増加により、観光情報や通行止めなどの道路障害情報の入手方法が変化しつつある。通常時は観光情報を提供し、緊急時には災害情報を提供できるサイト（SNS）の可能性について検討した。
- 活動内容：地域住民と釧路開発建設部の協働により地域情報、観光情報、防災情報（通行規制、規制解除）の発信した。また、「情報交流部会」が中心となり、シーニックカフェで働く方を対象として初心者用のFacebook講習会を開催した。
- 活動期間：平成24年度～平成26年度（3年目）。

②活動の体制

SBW関係者：地域情報、観光情報のほか、
シーニックのPRになる情報も提供

地域住民：各自の持っている
地域情報、観光情報を提供

●管理主体
釧路SBW情報交流部会

協働

釧路開発建設部
（ほか釧路開建の取組もPR）

③PRポイント

【工夫した点】魅力的な地域情報の発信には、適正な情報の収集が課題であった。

- 市民からの投稿を完全に自由にするとうまくいかない情報が掲載される可能性もある。その点を考慮し、情報交流部会でFacebookの講習会を開催し、同じ志を持つことを確認した上で、投稿できるようにする仕組みとした。
- 道路防災情報を道路利用者に広く周知したい釧路開発建設部と協働で情報提供を行った。道路防災情報については釧路開発建設部がFacebookページに入力した。

釧路湿原・阿寒・摩周SBW側

釧路開発建設部による最新道路防災
情報の提供によりページの魅力が向上

釧路開発建設部側

既存の地域情報ネットワークを活用し、
速やかに道路利用者に情報提供が可能

協働

【活動の成果】

- 投稿した記事の最大リーチ数：2121件（観光情報：昨年度の最大1624件より30%増）
- 道路防災情報の最大リーチ数：1369件（昨年度の最大610件より125%増）
→ 平成27年2月14～16日にかけての暴風雪災害時の通行止め情報



釧路湿原・阿寒・摩周SBWのFacebookページ



投稿された情報例（リーチ数1369件の道路防災情報）



http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

札幌管区気象台

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/

http://info-road.hdb.hkd.milit.go.jp/RoadInfo/index.htm

活動名称

はこだて花かいどう ～ミミズを利用した循環型の花植活動～

エントリー部門

①美しい景観づくり

ルート名称

函館・大沼・噴火湾ルート

①活動概要（目的・目標、具体的な取り組み等）

はこだて花かいどうは、函館新道（国道5号）の開通をきっかけとして、函館新道を利用する観光客や地域住民へのおもてなしの気持ちで、平成16年から実施しています。活動当初は、函館花いっぱい道づくりの会として7団体で始めましたが、平成26年は25団体となり、花の植栽時には、周辺の町会や小中高校、スポーツ少年団、沿線企業等約900名が参加し、延長600m区間にマリ－ゴールドなど約8,500株の花を植栽しています。平成19年頃から花が元気に咲かなくなったため、活動について話し合う「はこだて花かいどう会議」の場で話題提供したところ、肥料が足りないのではないかとこの意見が出て、市販の醗酵剤を購入し撤去した花で堆肥づくりに取り組みしました。堆肥は完成しましたが、予想以上に経費がかかり、平成24年度から“ミミズ”による、環境にも負荷をかけない自然な堆肥づくりをしています。ミミズだけの力では、一度に大量の堆肥は完成できませんが、できた堆肥を少しずつ植樹帯に入れています。ミミズは誰もが知っている生物ですが、生態についてもっと知ろうと函館新道の植樹帯をはじめ、函館市内各所、北斗市や大沼、森町などでもミミズ採集を実施しました。今年3月には、これまでの活動を振り返る勉強会を開催し、作製したミミズマップをウェブ上で公開するなどの報告を行いました。今後も、土壌が花の成長にどのような影響があるか継続し調査していきます。

②活動の体制

○函館花いっぱい道づくりの会

・活動計画の立案、ミミズ採集の協力・実施

○教育機関（横浜国立大学大学院、函館工業高等専門学校）

・ミミズ採集、標本づくり、同定作業

○地元の高校・大学生（函館工業高等専門学校・教育大学函館校）

・ミミズ採集、標本づくりの協力

○函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議

・ミミズ採集調査と絡めた自然観察会の企画実施、調査場所の調整提供、ミミズ採集

③PRポイント

【苦勞した点や工夫した点】

・ルート運営代表者会議のネットワークを活かし、函館市外のミミズの採集場所（大沼の山川牧場や森町の堆肥場所など）についての情報を幅広く収集できたほか、採集の方も同会議からの人的支援でスムーズに実施できた。

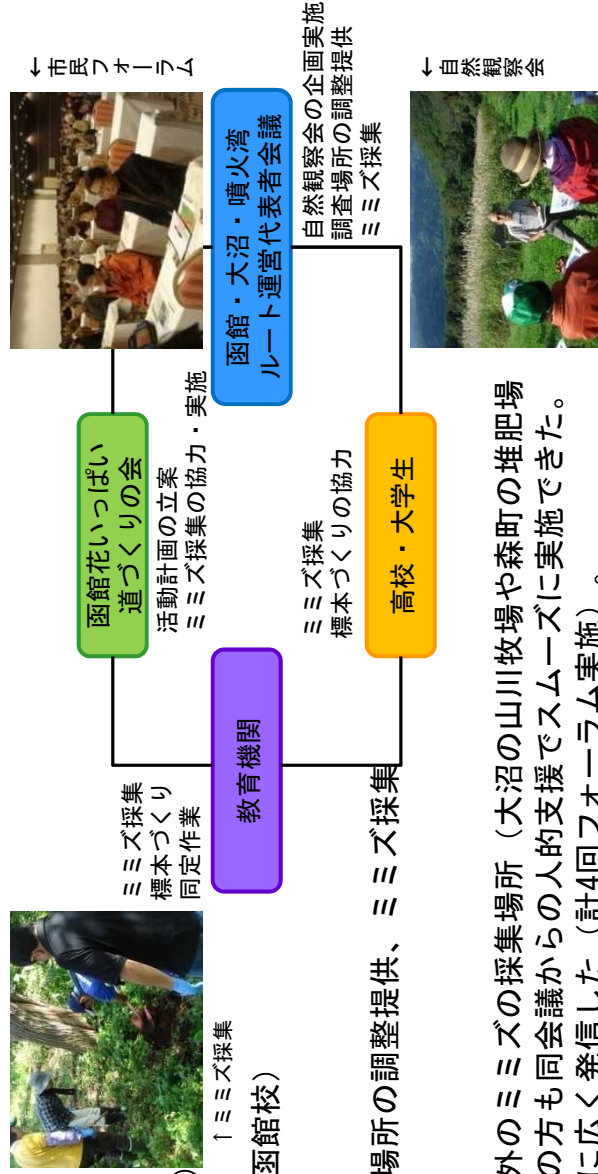
・ミミズを活用した資源循環型の活動をフォーラムで市民に広く発信した（計4回フォーラム実施）。

【活動の効果】

・地元の小中高校生などが、ミミズ採集調査や市民フォーラムでの報告など、活動に深くかかわることで、資源循環型への関心・理解、さらには、花の活動への関心・理解につながった。

・市民フォーラムで、ミミズを活用した資源循環型の活動を発信することにより、参加者の環境保全への意識向上につながった。

・ミミズによりできた堆肥を入れた植樹帯では元気な花が咲くようになり、ミミズによる堆肥づくりの効果を実感できた。



活動名称

シーニックdeナイト

エンタリー部門

③魅力ある観光空間づくり

ルート名称

函館・大沼・噴火湾ルート

①活動概要(目的・目標、具体的な取り組み等)

道南の国道や観光施設などにワックスキャンダルを設置し点灯する、平成18年度から始まったルートの連携事業。点灯するワックスキャンダルは、全て地域住民や観光客の手作りによるもの。

9年目となる今年度は函館市縄文文化交流センターと函館朝市ひろばにおいて、製作体験会を計6回実施した。隣接するどうなん・追分シーニックバイウェイルート(上ノ国町と江差町)でもワックスキャンダル製作の出前講座を実施し、ワックスキャンダルによる「シーニックdeナイト」が開催されるなど、取組の輪は道南全体に広がりがつつある。また、製作体験会に参加した多くの方から希望があった「ワックスキャンダルの作り方」の冊子を今年度初めて製作した。

②活動の体制

○シーニックdeナイト実行委員会

・イベントの企画立案、参加団体等との各種調整、道路使用許可等の申請書の作成、イベントの実施

○まちあかり推進実行委員会

・助成事業への申請書作成、出前講座の調整実施、製作体験会の調整実施、冊子の作成

○地域住民や観光客

・製作体験会への参加

○函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議

・製作体験会への参加、イベントの実施

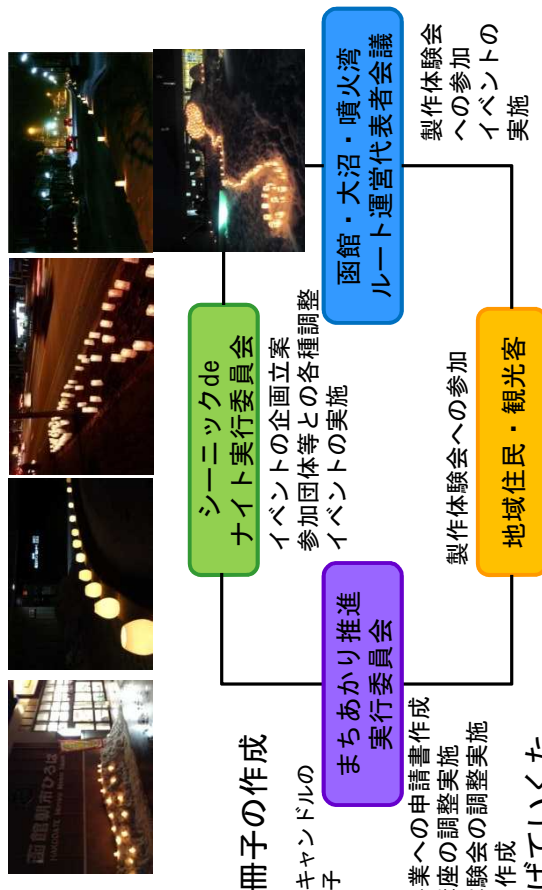
③PRポイント

【苦労した点や工夫した点】

- ・どうなん・追分シーニックバイウェイルート、さらには道南全体へ取組を拡げていくため、江差町(上ノ国町団体も参加)でワックスキャンダル製作の出前講座を実施した。
- ・より多くの人々にイベントを周知してもらうため、函館朝市協同組合連合会とコラボし、観光客がよく集まる函館駅前の函館朝市ひろばでの製作体験会及び一夜限りの夜市(よるいち)イベントでのキャンダル点灯を行った。

【活動の効果】

- ・どうなん・追分シーニックバイウェイルートでも出前講座を実施したことにより、昨年度の道の駅「上ノ国もんじゅ」(今年度も実施)に続き、今年度は江差姥神大神宮でもイベントが開催されるなど、ルートの枠を越えた取組に発展している。
- ・製作体験会に参加した多くの方が、当日イベント会場に足を運んでくれた。



↑昨年度に引き続き、道の駅「上ノ国もんじゅ」で実施されたシーニックdeナイト

活動名称

エンタリー部門

地域情報発信プロジェクト

ルート名称

萌える天北オロロンルート

魅力ある観光空間づくり

①活動概要

●活動の目的:

地域情報発信プロジェクトは、候補ルート時代（平成18年度）から一貫して継続している取り組みであり、外向けだけでなく「内向け」にも情報を発信することで、地域の魅力を地域住民自らが再認識することと管内8市町村が持つ個々の魅力を統一したスタイルに集約することで、よりブランド力を高めることを目的としている。

●活動内容:

＜様々な情報発信ツールによる管内の魅力発信＞

ウェブ(るもい食楽歩)や動画コンテンツ(オロロン8(エイト)、オロロンロボメビウス)、フリーペーパー(オロロンまっぶ、るもい食楽歩、オロロンドライブ情報)、道の駅スタンプラリー、地域コミュニティラジオ等、各種ツールを使い、ルート内の魅力を配信。

＜8市町村を“知る”“つながる”“集めたいくなる” 萌か留たの配布＞

今年で2年目の萌か留たは、管内8市町村の観光施設での商品購入プレゼントとして配布。地域のイベント等でも活用されるなど、オロロンまっぶや他のツールに加え徐々に浸透しつつある。

●活動期間:オロロンまっぶが今年度で6年目／萌か留た2年目

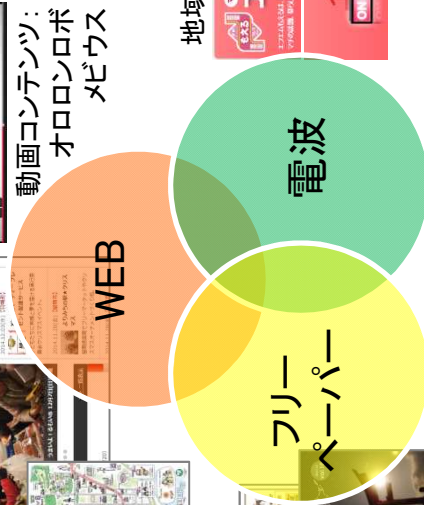
②活動の体制

地域情報発信システム実行委員会、留萌観光連盟、留萌管内8市町村観光協会、留萌開発建設部、留萌振興局、エフエムもえるが適宜、連携・協働し、各種媒体の制作発行、情報配信をしている。

③PRポイント

「ロボット1体」でも、「れ1枚」でも、「まっぶ1枚」でも完結して面白い(＝市町村単体でもイケる)が、「合体」するとより強くなる、48枚集めると初めてゲームができる、隣と繋がるという「つながる」面白さがテーマ。様々なツールを用いた情報発信を継続して実施することで、地域の観光施設等でも独自の活用が進んでいる。萌か留たは、札幌のチカホでのデジタル上映やパネル展示が行われ、地域の魅力を発信する強力なツールとなるとともに、地域のイベントでも活用され、花札をやったことがない子供たちの世代と、昔楽しんだ祖父母世代が交流するツールとしても活躍。遊びながら地域の魅力を学習する仕掛けにもなっている。

ホームページ:るもい食楽歩



↑チカホでの萌か留たパネルの展示
←イベントでの萌か留た体験
(2015.3.9 北海道新聞)

活動名称	エントリー部門	美しい景観づくり賞
ルート名称	萌える天北オロロンルート	

①活動概要

●活動の目的・目標：

候補ルート時に2ヶ年ルートのフォトコンテストを実施したが、平成21年より休止していた。平成24年度から中部エリアにて取り組みを復活した。SNS(フェイスブック)を活用した新たなフォトコンテスト開催手法を探るとともに、地域に眠った景観・地域資源を再発見して発信、フィルムコミッションなどのプロモーションで活用する。

●活動内容：

＜応募作品を無駄にしない遊び心！入選作品での「いろはカルタ」の活用＞

応募作品一つ一つに撮影者の想いや地域の魅力が詰まっており、情報発信のツールとして貴重な財産であることから、平成24年度に「いろはカルタ」を制作した。オロロンまっぷとコラボし、カルタの景観資源がどこで見られるのかもわかるようにした。カルタは地元図書館で活用されている。

＜フェイスブックを活用したフォトコンテストの開催と入選作品等を活用したフィルムコミッションの実施＞

フェイスブックを活用し、中部エリア(苫前町・羽幌町・初山別村)で撮影された景観資源、地域資源などのフォトコンテストを開催した。応募総数は35人・35点の応募があった。入選作品は、SNSなどを活用し全国にPRするとともに、地域ではパネル展等を実施している。

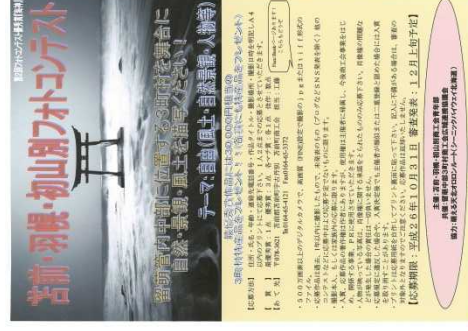
●活動期間：平成24年度～今年度で3年目(過去にフォトコン開催実績有)

②活動の体制

昨年度に引き続き、ルートの中部に位置される天売島・焼尻島を含む苫前町・羽幌町・初山別村の各商工会青年部(活動団体)が主体となり、苫前町商工会青年部が幹事となつて取り組んだ。留萌管内の商工会中部広域連携協議会がバックアップし実行委員会を組織して、フォトコンテストの実施から、フォトコンテストの作品を生かした取り組み展開を行えるように体制を作った。

③PRポイント

留萌中部地域をターゲットとして、地域の魅力の再発見と情報発信の取り組みとして「フォトコンテスト」を継続的に開催。フォトコン作品から作成したカルタは、子供たちが遊びながら地域の魅力を学べるツールとして活躍している。活動用に立ち上げたSNSを通じて、フォトコンテストの作品だけでなく、地域の観光情報やローカルネタなど、地元にいる人しか発信できない情報を発信している。



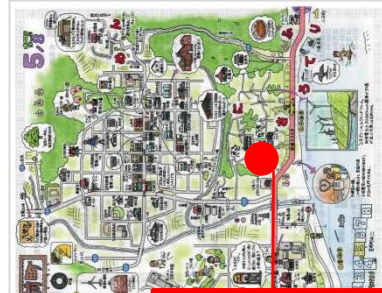
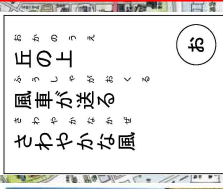
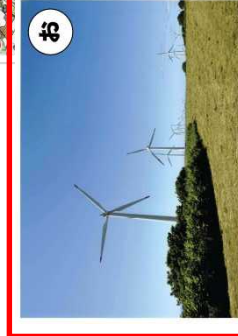
最優秀賞「夕日のシルエット」



優秀賞「アミリオン」

H26募集チラシと入選作品

いろはカルタとおろろんまっぷとのコラボ



SNS(フェイスブック)を用いた情報発信と掲載動画

活動名称		エントリ部門	美しい景観づくり
ルート名称		十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート	

①活動概要（目的・目標、具体的な取り組み等）

- 活動の目的・目標
十勝平野・山麓ルート内の景観を阻害する看板の再生（景観環境づくり）を行うことで、景観及び知名度の向上を目指すことを目的としている。
- 活動内容
ルート内の景観を阻害する看板の有無を調査、把握しデータベース化している。調査した結果、ルート内には閉園しているテーマパークの看板が多数存在しており、ルートにはふさわしくない配色、デザインであることから、優先的に再生を行ってきている。
（22年度：新得町・足寄町、23年度：鹿追町、24年度：上士幌町、25年度：足寄町、26年度：足寄町）
●活動期間：22年度～26年度

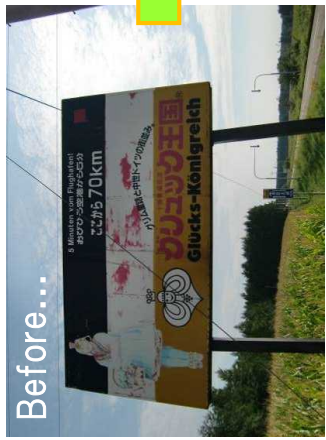
【平成25年3月：上士幌町 国道241号沿い】

②活動の体制

ルートの起ち上げ時から、景観研修や北海道景観条例など勉強し、研修会を開催してきた。これらの研修会を踏まえ、本ルートの景観形成分科会で検討、実施している。

③PRポイント

- 工夫した点や苦労した点
不用看板はサイズが違いため、看板に合わせたデザインを検討し、**景観を阻害しない配色になるよう配慮**を行った。
- 活動の効果
景観阻害看板の再生については、ルート内を訪れる観光客や他ルートの団体からも**シーニックバイウェイの周知・PRにつながると**いう評価を得ている。
- 今後の活動予定等
設置後に、ルート内の自治体から、更に看板再生の要望があったことから、今後も設置の検討、実施を続けていく予定である。



【平成27年2月：足寄町 道東道足寄IC入り口】



活動名称	ライフコンシェルジュ(ご当地風土アドバイザー)育成事業	エンター部門	魅力ある観光空間づくり
ルート名称	十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間		

①活動概要(目的・目標、具体的な取り組み等)

●活動の目的・目標

十勝の魅力・生活の楽しさを伝える「ライフコンシェルジュ(ご当地風土アドバイザー)」の育成を行い、十勝の魅力発信のツールとして、観光拠点やバスツアーでのガイド実施、イベントでの地域PR等を行うなど「おもてなし」活動の向上を目指す。

●活動内容

事業のメインとなっている十勝川温泉にある十勝が丘展望台のシーニックカフェへの派遣のほか、各種イベントや帯広駅構内への派遣を行い、積極的に十勝の観光情報を伝える活動を実施した。

【平成26年度派遣状況】

1. 十勝が丘展望台シーニックカフェ(土日祝: 延103名) / 2. 帯広駅エスタ帯広東館1階西口(延27名)
3. 帯広市高齢者バス学習(延6名) / 4. とかちマルシェ・十勝観光案内所(延11名) / 5. いただきますカンパニー連携協力

●活動期間: 22年度～26年度

②活動の体制



③PRポイント

●工夫した点や苦労した点

ライフコンシェルジュを紹介するチラシを作成し、十勝の観光文化検定(とかち検定)の過去の合格者を対象に声かけを行い、ライフコンシェルジュの体制強化に努めた。34名(H25)→55名(H26)

●活動の効果

プロのガイドではないが地域の人々が地域のおすすりめ情報を伝えるという点が、特に十勝管外から訪れる人に好評。ライフコンシェルジュとしての活動や経験を買われ、「いただきますカンパニー」の畑ガイドとしても活躍の場を広げている。

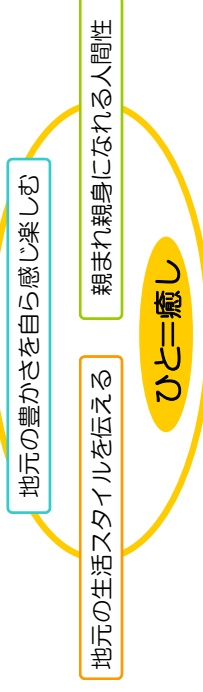
●今後の活動予定等

- ・十勝が丘展望台シーニックカフェ等への派遣
- ・各種イベント、ツアー等への派遣
- ・活動実績を活かしたビジネスモデル化の検討

【ライフコンシェルジュ紹介チラシ】



Tokapuchi
「あ」と「あし」で十勝をつなぐ
十勝シーニックバイウェイ
トカプチ雄大空間



LIFE+CONCERGE
十勝の魅力・生活の楽しみ方を伝える人

ご当地風土アドバイザー
【ライフコンシェルジュとは】



【とかちマルシェでのガイド】

様式1 (★指定・候補ルート共通)

活動名称		エントリー部門	魅力ある観光空間づくり
ルート名称		十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	

①活動概要（目的・目標、具体的な取り組み等）

●活動の目的・目標

トカプチ雄大空間エリア内の観光施設や観光拠点に情報ボックス（パンフレット設置ボックス）を設置。トカプチ雄大空間作成のルートマップや各施設のパンフレットを配送し設置、観光客のお客様に各施設を周遊していただくことを目的としている。

●活動内容

【実施時期】4月～9月 【設置箇所】18箇所 【配達回数】6回

●活動期間：24年度～26年度

②活動の体制



③PRポイント

●工夫した点や苦労した点

- ・情報ボックスの形状は各施設になじむようなデザインや材質（木製）とした。
- ・パンフレットの在庫確認や補充ができる配送システムを構築したことにより、パンフレットの在庫不足が解消された。

●活動の効果

- ・トカプチ雄大空間メンバーの施設間のお客様を送り合うことが可能なことから、お客様だけではなくメンバーにとっても重要なツールとして活用されている。
- ・主に観光施設に設置しており、メンバーの施設のパンフレットのみのみならず、地域の観光パンフレットなども設置しているため、お客様からの需要も高い。

●今後の活動予定等

- ・情報の発信箇所を増やしていくための新たな設置箇所の検討。
- ・情報ボックスの状態の確認、老朽化によるメンテナンス。



【トカプチ情報ボックス】

活動名称 フォトコンテスト&カレンダー エントリー部門 活力ある地域づくり

ルート名称 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

①活動概要（目的・目標、具体的な取り組み等）

●活動の目的・目標

南十勝は、四季折々の美しい景観が楽しめ、多くのカメラマンが撮影に訪れるとともに、地域にも数多くのアマチュアカメラマンがいる。地域の魅力を発信しエリアに訪問して頂く機会を作り、本ルートの景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらえる活動を目指す。

●活動内容

フォトコンテストを実施するとともに、より多くの方に南十勝の美しい景観を知っていただくためにフォトコンテストの入賞作品を中心としたカレンダーを制作している。応募作品の著作権はすべてルートに帰属し、ルートの広報PRに役立てている。この活動は候補ルートとなった平成18年より継続している当ルートの代表的な活動である。

●活動期間：18年度～26年度

②活動の体制

平成24年度より、これまで事務局が行っていた各活動の管理を地域部会に振り分け、活動の活性化を図っている。これによって、各地域部会の活動が活発化し、横のつながりも強くなった。

③PRポイント

●工夫した点や苦労した点

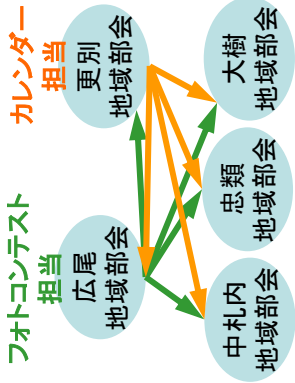
- ・フォトコンテストの応募を件数を増やすため、昨年度より応募期間を長くし、今年度より写真部がある管内の高校にも募集を行った。
- ・カレンダーの制作費はカレンダー販売により賄われており、南十勝エリアの道の駅や商工会のほか平成23年からは札幌市内の書店等での販売を行っている。
- ・今年度はサイズ（B3二つ折り→A3二つ折り）などデザインを変更した。

●活動の効果

高校への募集など更なる周知を行った結果、過去最多の応募があった（H25～221点→H26～306点）。また、作品のクオリティが高いことから「入賞するのにはハードルが高い」という良い評判にもなっている。今年度初めてカレンダーのサイズやスケジュール欄などデザインを変更したところでも好評であり、ルートの景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらえる活動となった。

●今後の活動予定等

継続していくことが重要であると考えているので、ニーズに合わせて地道に続けていきたい。また、次年度は10年を迎えるため、記念となる活動を検討する予定。



【2015年カレンダー】



【フォトコンテスト募集チラシ】

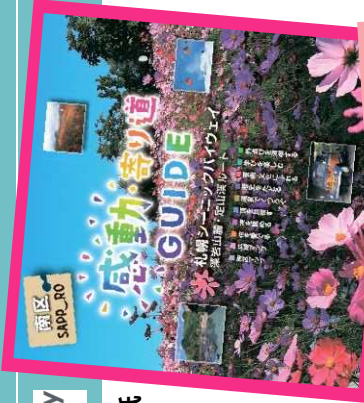
活動名称 ルートの魅力を伝える「パンフレット」作成事業

エントリー部門

魅力ある観光空間づくり

ルート名称

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート  Sapporo Scenic Byway
Moiwasanroku-Jozankei Route



①活動概要 (目的・目標、具体的な取り組み等)

シーニック活動の認知度や地域活動への理解 (参加) を深めること、地域を周遊してもらうため、ルート内の魅力を伝えるパンフレットの作成を行った。

Step1.

地域資源・景観 (ビューポイント)・地域での取り組み等について洗い出しを行い、パンフレットの方向性 (コンセプト、対象者、配布イメージ等) と併せて情報をマップと一覧で整理した。

Step2.

Step1.の結果を参考に、内容、頁構成、デザイン、オススモデルコース、シーニックの紹介、配布箇所を選定などについて検討を行った。パンフレットは、20,000部作成した。

Step3. (今後)

- パンフレットの配布
- パンフレット配布の効果把握 (配布実績等)
- マップとあわせた広報の充実
- 協働型道路マネジメント検討会との連携：
「ヒヤリハットマップ」への地域情報内容の提供

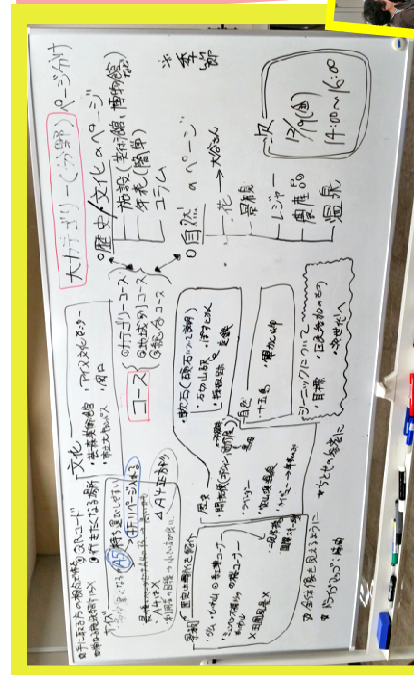
②活動の体制

Step1. ワークシヨップ

ルート活動団体 + 南区 + 礼建 + dec
<各回参加人数：25名程度>

Step2. パンフレット 作成委員会

ルート活動団体から
委員を選出 (7名)
+ 南区 + dec



Step2. 作成委員を中心に内容・頁構成などを検討。
随時、各部会に進捗等を報告。(全3回開催)

③PRポイント

- 単なる施設紹介パンフレットとならないように、札幌オリンピックなどの地域の歴史トピックスやイベント情報などを掲載して「読み物」としても楽しめる内容とし、札幌シーニックの魅力を一冊に凝縮した。
- 花植え活動などのまちづくり活動に参加しているメンバーの顔写真と活動紹介を掲載し、札幌シーニックの活動を身近に感じてもらえるようにした。
- 自分たちの手で思いを込めて作り上げることにこだわり、掲載写真収集、文章作成、データ集約など全ての要素をメンバーと行政の連携で作成した。

表紙を開くと目次と一緒に一番最初に代表からのコメントとシーニックの紹介。
★他ルートのルートマップなどのデザインや構成などとも参考に検討した。



Step1.

ワークシヨップ形式で検討。ルート全体では久しぶりの地域資源の見直しとなり、ルート内の情報共有ができた有意義な場となった。(全2回開催)

活動名称	江差北前のひな語り	エンター部門	美しい景観づくり
ルート名称	どうなん・追分シーニックバイウェイルート		

①活動概要 (目的・目標、具体的な取り組み等)

江差町の「いにしえ街道」を中心に、通りに面した店舗や個人宅の玄関先などに雛人形などに雛人形を2月から4月上旬まで展示する取組。北北西から「たば風」が吹き荒れる季節に、地元住民や訪れる観光客の皆さんの心を和ませる人形たちが街を温かく彩り、「歴史の道」のイメージ及び地域の個性を十二分に活かした、統一感のある景観を形成している。

展示する雛人形は、全国各地から寄付などにより集めたもので、今年度は、167組のお雛様を病院・郵便局・ガソリンスタンド・役場や古い蔵を利用した共有スペースなど60箇所あまりで展示した。雛人形を寄付してくれた人には毎年招待状を送付し、「里親」という形で来訪を促し、観光にも結びつけている。期間中には、コンサートや体験教室のほか、金婚式等のイベントも開催し、盛り上げに一役かっている。平成23年度に開始して以降、継続することで認知度もより高まってきた。

②活動の体制

主催：北前ひな語り実行委員会・歴まち商店街協同組合 共催：江差町

後援：檜山振興局・江差町教育委員会・江差観光コンベンション協会・江差商工会

協賛：どうなん・追分シーニックバイウェイ運営代表者会議ほか町内会等

③PRポイント

【 苦労した点や工夫した点 】

◎雛人形が飾ってある店舗や家の軒下に、目印としてぶら下げている赤い布が、景観上、効果的なアクセントにもなっている。

◎人形を展示している店舗・家それぞれが人形の配置・飾り付けに趣向を凝らしている。

◎多くの人に訪れてもらえるよう、期間中様々なイベントを開催。特に、今年度行った「金婚式」は、街を上げてお祝いし、感動的なものとなった。

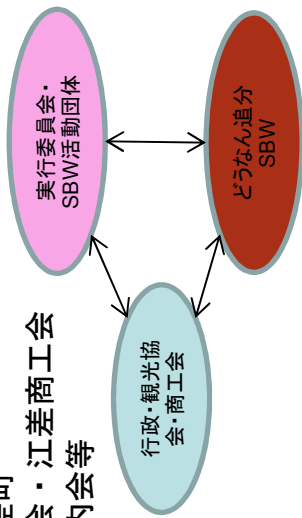
【 活動の効果 】

①14年目を迎え、ボランティアなどの協力体制も充実し、来訪客も増えている。

②「雛人形」が展示された店舗や家では、地域の人々と気軽に交流が図れる(「百人の語り部」町のガイド活動とも連携)。

【 今後の活動予定等 】

■1年目は100組程だった雛人形は年々増えている。雛人形の展示を通して、街の景観及び歴史・文化のすばらしさを伝えることができるイベントなので、これまで以上に周知に力を入れ、来訪客の増加につなげたい。



様式1 (★指定・候補ルート共通)

活動名称	エンター部門	魅力ある観光空間づくり
ルート名称		

層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ

①活動概要

農産物、海産等の特産品販売等、コミュニティビジネスの創出の可能性を広げ、本エリアを来訪する観光客の陸のゲートウェイとなる上川町において、オホーツクの特産品を販売し、オホーツク地域への誘客を図る目的からシーニックマルシェを開催しています。また、マルシェと併せてルートの資源のパネル展示、ルートマップ（H26作成）や構成市町村パンフ配布を行っています。

②活動の体制

企画・運営：層雲峡・東オホーツクシーニックバイウェイ
協力（出店・会場設営）：

・層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ構成活動団体
（中心的な役割：上川町商工会、層雲峡観光協会、紋別商工会議所、紋別観光協会）

出店：紋別町、滝上町、雄武町の農水商工業者

③PRポイント

- ・農水商工業者の新たな販売機会を創出することができました。
- ・これまでは1日の出店でしたが、次年度は上川町大雪森のガーデンにて一定期間の出店、PRを行う予定です。

■実施概要

- ・9月21日（日）：上川町北の森
ガーデン（イベント、食の
ガーデンin上川町に出店）



・季節別地域資源マップ

春・夏版は、エリア内3箇所の花施設と上川町の大雪森のガーデンの周遊PR、秋冬版は食とコスモスをメインとした誘客用季節別マップを発行した。いずれも季節別の隠れた沿道景観スポットとそれへのアクセス用詳細地図を掲載している。
(H26作成)



紋別観光協会出店ブース



蒲鉾すくいに殺到する来場者



ルートPRブース

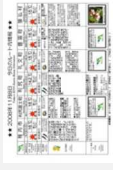


雄武町観光協会出店ブース



たきのうえざどりの出店ブース

ルートPR用旗の設置
(9月～11月H26～)

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2008受賞一覧					
受賞	取組名	ルート名	選出理由及び今後に向けての期待	取組の様子	関連資料
最優秀賞	シーニックナ이트 ～灯りが繋ぐ雪の道～	支笏洞爺ニセコルート	- 先進性、モデル性、訴求性、国際性などの優位性が高い。 - 観光客を巻き込み、ルートの魅力向上とリピーター育成への効果が大きい。 - 予算面から見て大規模な事業であるにも関わらず、経費から見た事業の持続可能性に配慮が成されている。 - 誰でも手軽に参加でき、広がりを感じさせるプロジェクトであり、サポーター制度の確立により事業の持続性、継続性においても、他のルートの事業モデルとなる。		
	雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」	大雪・富良野ルート	- 将来的なイベントとして発展していく可能性を大いに期待できると感じた。 - 活動内容が一般市民にもわかりやすく、実際に行ってみたいと感じさせる取組だと感じた。		
	ルートHPを活用した全国の一一般ユーザーとの双方向交流	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	- 活動団体とお客様の双方向のコミュニケーションが可能であり、その意見を取組に活用していくという考え方が良い。 - 将来的には全国一般ユーザーとの交流から「通販事業」への展開など、活動を発展させるビジョンが読み取れる。		
審査委員特別賞	景観阻害看板調査及び撤去・集約に関する一連の活動	支笏洞爺ニセコルート	- 既存の自然景観の利活用を主軸にする諸活動の中で、地道・地味ではあるが、景観阻害要素の調査と撤去行動を持続的に行っていることを評価した。 - 行政機関だけでは困難な課題に対し、民間団体として地道な調査活動を踏まえ実際の看板撤去活動を展開していることは、他のルートにとっても大きな影響を与えるものと考えた。		
	シーニックカフェ連携 ～地域のおもてなし拠点づくり～	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	シーニックカフェの存在を全国的に知らしめるのに相応しいプロジェクトであり、なおかつ、どのルートでも手軽に取り組むことができ、シーニックバイウェイへの貢献度も高いことを評価した。		
	観光案内所情報交換・観光分科会連携事業	宗谷シーニックバイウェイ	- 一見地味であるが、シーニックバイウェイの基本的魅力を情報面から実践するプロジェクトであり、毎日情報が更新されている点、他への応用実践の容易性、モデル性、先進性に富んでいる点を評価した。 - 観光情報の発信は観光振興活動の原点であると思う。この活動が全道に、全国に、全世界に拡大することを切望する。		

これまでの受賞プロジェクト一覧(2008～2013)

ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト2009受賞一覧					
○指定ルート					
受賞	取組名	ルート名	選出理由及び今後に向けての期待	取組の様子	関連資料
最優秀賞	雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」	大雪・富良野ルート	地域における新しい冬のイベントとして定着しつつあり、活動のコンセプトやこれまでの継続的な運営と実績は十分に評価できる。		
	民間情報拠点「シーニックカフェ」の連携した取組み	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	これまでの活動を土台として、オリジナルグッズの販売、夜間の営業等の改善を行うなど、内容の充実や改善が図られるなど、「シーニックカフェ」のブランド化に寄与する取組みとして評価する。		
優秀賞	東オホーツクシーニックバイウェイルートにおける情報発信	東オホーツクシーニックバイウェイ	WEB動画を活用した新しい情報発信の実践であり、センスの良いPR活動は、ルートのブランド化に貢献している。また、他のルートへの参考となるモデル的取り組みといえる。		
審査委員特別賞	観光業界の広域連携実現に向け	宗谷シーニックバイウェイ	シーニックルートをベースとした着地型の観光マネジメントは、非常に重要性の高い試みである。継続性のある地道な活動こそが地域活性化の鍵であることを具現化し、将来性が感じられる。		
	ヒラメ底建網オーナーin選別	萌える天北オロロンルート	今後、広域的な連携のもと継続性をもった取り組みを期待する。		
選出理由及び今後に向けての期待					
受賞	取組名	ルート名	選出理由及び今後に向けての期待	取組の様子	関連資料
奨励賞	PR・プロモーション事業	十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	分かり易い活動内容及び多角的な活動範囲となっており、プロモーション意欲が感じられる。また、アトラクションに工夫をこらすなど、自主的でアクティブなプロモーションはシーニック全体のブランド化を支えるものとなっている。		
審査委員特別賞	殿様街道ウォーキング ～歴史がっくろ交流のみち～	どうなん・追分シーニックバイウェイルート	一般に広く知られていない歴史資源が、PR活動を行うことによりルートのブランド化につながり、着地型観光やコミュニケーションへの展開に結びつくことが期待できる。ルートのブランド化に向けた取組みとして着実に育てていくこと、また、WEBの活用など、さらなるPR活動を期待する。		

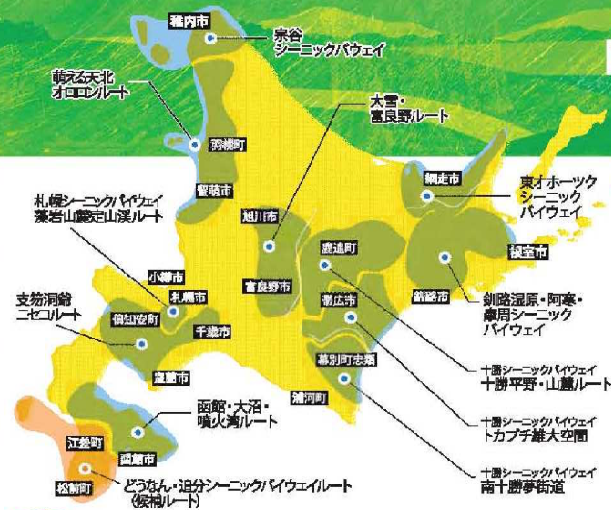
これまでの受賞プロジェクト一覧(2008～2013)

受賞	取組名	ルート名	選出理由及び今後に向けての期待	取組の様子 関連資料
最優秀賞	ヒラメ底建網オーナー—in遠別	萌える天北オロロンルート	本取組は、全国と地域をつなぐイベントとして定着しつつあり、地域の質の高い水産資源の“オーナー制度”を設け、地域のメディアを起点に、全国へ情報発信したことが、ブランド性の向上に寄与している。また、3年間取組を継続することにより、参加者の増加や体制の強化、内容の充実を図ってきた努力は十分に評価できる。 一方で、本取組をさらに全国及び道内各地に発信、浸透させるための努力をし、今後も取組を継続することにより、「遠別のヒラメ」が全国を代表するブランドへ成長・発展することを期待する。	  
優秀賞	ドライブフリーマップの発行	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウエイ	本取組は、様々なドライブ観光客に応じた他種類のマップ(初心者用、外国人(英語版、中文繁体版)用)を作成していることや、日常的に旅行者と接しているシーニックカフェのスタッフと連携し、工夫されたコンテンツを作成していることが高く評価できる。 今後も引き続き、シーニックカフェ等と連携し、ドライブ観光客のニーズの把握や内容の充実、観光客の利便性を高めるとともに、本取組を通して、北海道のドライブ観光の振興へより一層貢献することを期待する。	 
審査委員特別賞	ニセコ羊蹄エリアにおける「エキノコックス駆除活動」の広域展開	支笏洞爺ニセコルート	本取組は、地域ボランティアと自治体が連携するなど、シーニックバイウエイ北海道の人的ネットワークをうまく活用し、北海道が抱える重要な問題に対し、実効性のある活動を行ったことが高く評価できる。 今後は、本取組を模範としながら、環境視点をシーニックバイウエイ北海道に取り込むことが必要と考える。これまでの活動や枠組みの構築等のノウハウを他地域にも広め、いずれは北海道全域で活動を展開し、環境保全へ貢献していくことを期待する。	 
	地域の情報発信・PR「情報拠点」	大雪・富良野ルート	本取組は、4箇所の「情報拠点」をルートとして自主運営できていることが素晴らしい。特に「直売カフェ Muu」では、西神楽夢民村との連携により、地域の農産物の販売及び情報発信を行い、昨年度の売り上げが1000万円を達成していることも高く評価できる。 今後は、「情報拠点」としての情報の質の確保に努めるとともに、地域産業と情報拠点を結んだコミュニケーションビジネスとして自立し、地域経済の活性化に寄与されることを大いに期待する。	 

受賞	取組名	ルート名	選出理由及び今後に向けての期待	取組の様子 関連資料
奨励賞	シーニックバイウエイスタンプラリー—in南区2010	札幌南シーニックバイウエイ	本取組では、スタンプラリーに使用するスタンプやのぼり旗、応募箱を、札幌市立大学の学生と連携しながら制作している。出来上がったスタンプ等自体に加え、“若者”の巻き込み方が実に秀逸であり、他ルートへの模範となる。また、案内マップとチラシの質も高く、スタンプラリー帳以外にも、観光ガイドブックとして活用できるなど、内容の工夫がなされている。加えて、報道機関と連携した広報や参加者数の拡大などの成果も高く評価できる。 今後は、魅力的な地域資源の情報発信や参加者のニーズ把握に努め、より一層、内容の充実を図り、北海道の都市型スタンプラリーとして、国内以外に認知される取組となることを期待する。	 

シーニックバイウェイ北海道

「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2011」



シーニックバイウェイ北海道推進協議会では、平成20年度よりシーニックバイウェイ北海道の推進に向けて、他の模範となるルート活動であり、将来への発展性が高く評価できる取り組みを選出し表彰する「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト」の取り組みを実施しております。平成24年9月10日に開催されたシーニックバイウェイ北海道推進協議会において、「ベスト・シーニックバイウェイプロジェクト2011」の最優秀賞並びに各賞を決定しましたので、ご紹介いたします。

■シーニックバイウェイ北海道推進協議会
http://www.hkd.mlit.go.jp/zgyoka/z_doro/sbh/
 ■シーニックバイウェイ北海道 <http://www.scenicbyway.jp/>



最優秀賞

学校シーニックバイウェイ (南十勝夢街道)

地域の子供たちに、地域を愛する気持ち、訪れる人
 を思う気持ちを育むため、平成22年にスタートした活動。ルートのメンバーが小学校へ出向き、子供たちにシーニックバイウェイの想いや活動を伝えるとともに、子供たちに地域のおすすめ情報を話し合ってもらった等の授業を実施。おすすめ情報をまとめた『たんけん夢マップ』も作成しました。また、それらのおすすめ情報をもとに、札幌圏の親子を対象としたモニターツアーを実施しました。

小学校6年生を対象とした授業の様子▶



▲志願小学校の子供もたちのおすすめがたくさん入ったマップ

優秀賞

地域情報受発信プロジェクト (萌える天北オロロンルート)

フリーペーパー「るもいFen通信(全45号)」は、情報収集から編集、受発信を行う6年目を迎えたプロジェクトです。プロジェクトでは、「地元へ地元を伝えること」、「アーカイブの仕組みと活用」を図ること、そして「遊び心で楽しくおもしろく」伝え続けることを目指しています。



◀「るもいFen通信」を経て現在は「るもいFen」を発行。テーマは「食・人・観光」



▲3市町村を繋げるとさらに楽しい「オロロンマップ」地元の人が地元を再発見するきっかけに。

ルート
審査委員
特別賞

■雪のワークショップ(大雪山・富良野ルート)

旭川市聖和小学校や上富良野・東神楽の教育委員会と連携し、地域児童を対象とした雪のワークショップを実施。野外での雪の結晶観察等の他、冬をテーマとしたアートワークを行いました。児童の作品は、ウィンターサーカス会場に展示しました。



平成18年より雪の性質を学ぶ野外授業と室内でのアートワークを実施しています。▲

■はこだて花かいどう(函館・大沼・噴火湾ルート)

平成16年度から、函館新道(国道5号)沿線の植樹帯で、花の植栽・維持活動を行っています。平成23年度には、小中学生を対象とした環境教育を通して、将来の担い手を育成しながら、ミズによる堆肥づくりを実施しました。



ミミズの採取と敷いた花にミミズを投入▲

■札文島リボンプロジェクト(宗谷シーニックバイウェイ)

シーニックバイウェイに積極的に参画する仕掛けとして、リボン(バッヂ)を作成しました。お客さまは購入いただくだけという単純なアクションを通じて、誰もが参加できる持続可能な活動を目指しています。



【主催】札文島・札文島観光協会

プロジェクトのバッヂと概要▶

■「シーニックバイウェイスタンプラリーin南区2011」 (札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート)

平成22年度に引き続き、平成23年4月~10月までの約6ヶ月間、南区内の各スポット(全17箇所)を巡るスタンプラリーを実施しました。応募者には抽選で地域特産品などの豪華景品があたり、1000名以上の方にご応募いただきました。



札幌市立大学デザイン学部のデザインによるスタンプとラリー帳▲

ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト 2012

シーニックバイウェイ北海道推進協議会では、平成20年度よりシーニックバイウェイ北海道の推進に向けて、他の模範となるルート活動であり、将来への発展性が高く評価できる取り組みを選出し表彰する「ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト」の取り組みを実施しております。平成25年6月24日に開催されたシーニックバイウェイ北海道推進協議会において、「ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト2012」の最優秀賞並びに各賞を決定しましたので、ご紹介いたします。

最優秀賞



◀20以上のガーデン施設、スイーツ施設、温泉施設から3箇所を選んで使えるお得なチケット。ばんえい十勝の無料クーポンも付いています

トカプチまる得めぐり券事業 (トカプチ雄大空間)

平成24年度で3年目を迎える本事業は、ルート内の観光施設や見どころを「みち」でつなぎ、お互いの強みを連携させることから質・量ともにボリュームを上げた情報発信を行うことを目的としています。また、本チケットのお得なサービスを観光のお客様に売り込み、ルート内の観光施設を巡ってもらうことにより、交流人口を増加させ持続可能な経済活動を始め、助としたいと考えています。今後も関係施設や旅行エージェントにPRを行い、更なる販売促進を目指し、定期的な収入源になるよう販売先を広げていく予定です。

優秀賞

「釧路湿原・阿寒・摩周バリフritツーリズム」

推進体制づくり (釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ)



▲バリアフリーツーリズム勉強会の様子

▲現地の皆さんの協力が重要ですよ

▲小さな段差が大きなバリアになります

障がいのある方や高齢者が楽しく観光できる地域にしたい…そんな思いから、バリアフリーツーリズムを意識した地域の体制づくりを行って来ました。車いすの女性によるモニターツアーや、受け入れ体制づくりの課題の抽出、地域住民を対象にした勉強会などを行い、着々と体制づくりを進めています。

優秀賞

人と未来をつなぐ 100年の木プロジェクト

(4ルート連携事業：大雪・富良野ルート、十勝平野・山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道)

シーニックバイウェイ北海道の上川・十勝圏にある4ルートと北海道ガーデン街道協議会からなる「シーニックバイウェイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会」が地域の方々と一緒に旭川から十勝間の幹線道路沿道に北海道観光の道しるべとなる「サインツリー」を植え、訪れる人々におもてなしを行うプロジェクトです。100年後の道路景観を創造し、子供たちの未来に大きな贈り物をしたいという願いが込められています。平成26年度までに220km区間の道路沿道におよそ200本の植樹を予定しています。



▲狩勝峠駐車帯植樹後の様子

プロジェクトのイメージ

植樹祭の様子▼

ルート審査委員特別賞

タカラモノプロジェクト (支笏洞爺ニセコルート)

これまで見向きもされなかったものに「光」をあてて『地域の宝物』として再活用していこうという想い。商品化に向け今なお継続中です。



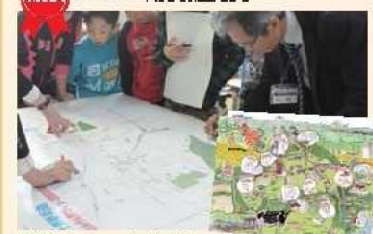
◀イタドリを粉末にして練り込んだオリジナルパン

▶ほっぺやれヒメマスと野苺・メバエヒコなどをトッピングしたオリジナルピザ



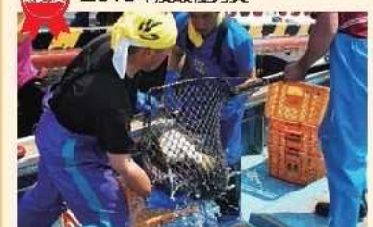
これまでのベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト

2011年度最優秀賞



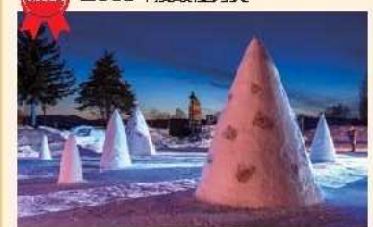
学校シーニックバイウェイ (南十勝夢街道)

2010年度最優秀賞



ピラメ底建網オーナー in 遠別 (萌える天北オロロンルート)

2009年度最優秀賞



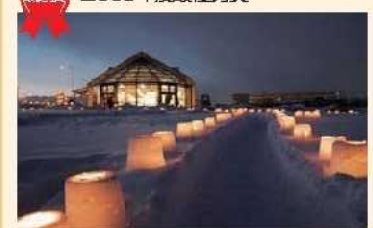
雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」 (大雪・富良野ルート)

2008年度最優秀賞



民間情報拠点「シーニックカフェ」の連携した取組み (釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ)

2008年度最優秀賞



Scenic Night 2008 ~灯りが繋ぐ雪の道 (支笏洞爺ニセコルート)

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト 2013

シーニックバイウェイ北海道推進協議会では、平成20年度よりシーニックバイウェイ北海道の推進に向けて、他の模範となり、将来への発展性が高く評価できるルート活動を選出し表彰する「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト」の取り組みを実施しています。本年より、「美しい景観づくり賞」「活力ある地域づくり賞」「魅力ある観光空間づくり賞」の3つの部門賞と活動団体の投票による活動団体賞を設け、部門賞を対象に総合的な視点で最優秀賞を決定しています。「ベスト・シーニックバイウェイプロジェクト2013」の受賞活動をご紹介します。



タカラモノプロジェクト (支笏洞爺二セコルート)



▲ 郷土料理体験

平成24年度で3年目を迎える本事業は、ルート内の観光施設や見どころを「みち」でつなぎ、お互いの強みを連携させることから質・量ともにボリュームを上げた情報発信を行うことを目的としています。また、本チケットのお得なサービスを観光のお客様に売り込み、ルート内の観光施設を巡ってもらうことにより、交流人口を増加させ持続可能な経済活動を始める一助としたいと考えています。今後も関係施設



◀ ムカゴ料理



▲ チラシ

や旅行エージェントにPRを行い、更なる販売促進を目指し、定期的な収入源になるよう販売先を広げていく予定です。

◀ ほっかやれヒメミスの旗製作体験



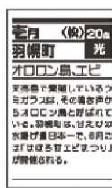
地域情報受発信プロジェクト

(萌える天北オロロンルート)

留萌らしい地域資源である「花鳥風月」のテーマで、遊び心満載の萌か留たを作りしました。作成した萌か留たは、管内のお土産品等に添付して配布し、全管内市町村をめぐることで一式揃うという、一種の遊び感覚で周遊観光の向上をねらいました。現在、商品化を目指し、継続中です。



▲ 花丸 (左)、萌か留た (中)、かるた解説 (右)



萌か留たを紹介するPOP ▶



ガードレールの雪かきボランティア

冬の流水景観はかけがえのない資源。しかし除雪の雪壁で車窓からは見えない。では、除雪しよう! ということで斜里町ウトロでは、ボランティア約130人によるガードレール除雪を平成19年から実施しています。冬期観光振興と地元との協働意識高揚の観点から、今後も着実に継続していきたいと考えております。



▲ 除雪後の状況

◀ 除雪作業中の状況



映画ロケ地などを活用した誘客事業

礼文、利尻、稚内、豊島の観光協会・商工会行政が連携し、映画「北のカナリアたち」のロケ地となった北宗谷への誘客を目的として、観光ニーズ把握・モニターツアーによる観光ルートの検証等を行いました。今後は、着地型ツアーの確立やファンクラブの設立等によりさらなる誘客と地域活性化を目指します。



観光客への聞き取り調査・北宗谷のPR ▶

◀ ロケ地を中心としたモニターツアー



PR チラシ ▲

これまでのベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト



2012年度最優秀賞



トカプチまる得めぐり券事業 (トカプチ雄大空間)



2011年度最優秀賞



学校シーニックバイウェイ (南十勝夢街道)



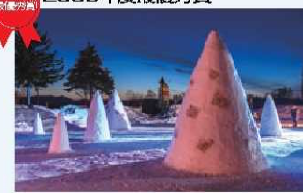
2010年度最優秀賞



ヒラメ底建網オーナー in 遠別 (萌える天北オロロンルート)



2009年度最優秀賞



雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」 (大雪・富良野ルート)



2008年度最優秀賞



民間情報拠点「シーニックカフェ」の連携した取組み (釧路湖原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ)

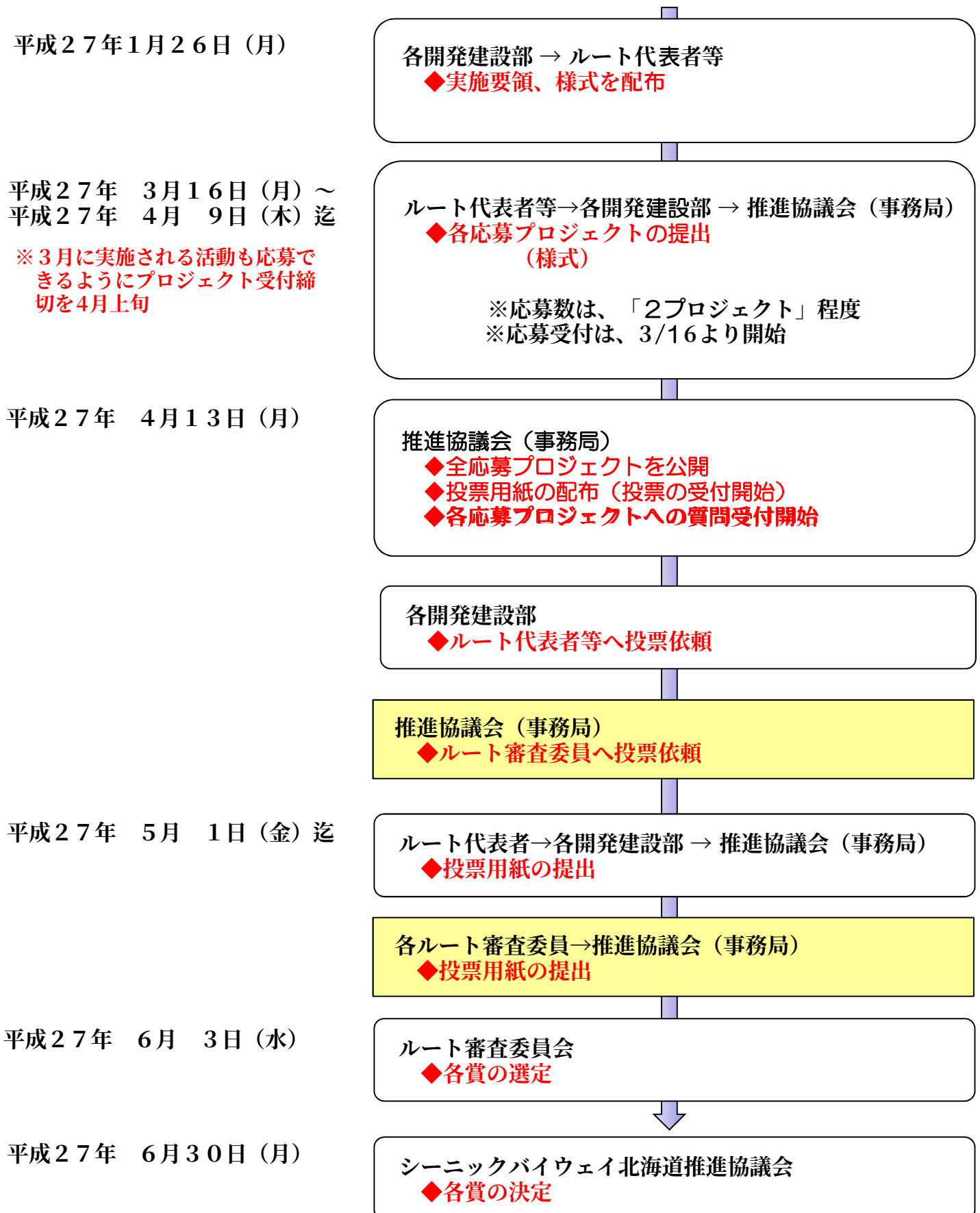


2008年度最優秀賞



Scenic Night 2008 ~灯りが繋ぐ雪の道 (支笏洞爺二セコルート)

各賞決定までの流れ (スケジュール)



ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト2014実施要領

1. 目的

シーニックバイウェイ北海道の推進に向けて、他の模範となるルート活動の積極的な創出、啓発・普及を目的とする。

2. 表彰

最優秀賞1件（指定ルートを対象）

部門賞の中から最優秀賞を1件選出

部門賞3件（指定ルートを対象）

＜エントリー部門＞

- ①美しい景観づくり賞
- ②活力ある地域づくり賞
- ③魅力ある観光空間づくり賞

※部門賞は、部門毎に1件とし最大3件とするが、評価の結果によってもこの限りではない。

活動団体賞1件（指定・候補ルートを対象）

3. 応募要件

応募の対象となる活動は次の条件に該当するものとする。

（1）指定ルートの場合

- ①それぞれのルート運営活動計画にもとづき実施し、2年以上の実績を有する活動を対象とする。
- ②過年度に「最優秀賞」を受賞した活動は応募不可とする。なお、最優秀賞以外の賞を受賞した活動は、再度の応募登録が可能とするが、選定にあたっては、前回からの改善、向上等が認められることを必要とする。

（2）候補ルートの場合

- ①ルート登録以前から継続実施している活動も可とする。
- ②過年度に受賞した活動は、再度の応募登録が可能とするが、選定にあたっては、前回からの改善、向上等が認められることを必要とする。

※応募件数は、各ルート『2プロジェクト』程度とする。

4. 応募期間

平成27年 3月16日（月）～平成27年 4月 8日（水）

5. 応募様式

- ・取り組みの概要について説明資料を別紙1の様式をもとに作成する。
- ・活動団体はエントリー部門を自ら選択の上、プロジェクトを登録

(記載事項)

- i) 活動名称、エントリー部門、ルート名称
- ii) 活動概要(目的・目標、活動内容、具体的な取組、活動期間等)
- iii) 活動体制(活動団体、人数、体制図等)
- iv) PRポイント(総意工夫した点、苦勞した点、活動による効果等)

6. 選定方法

①部門賞・・・ルート審査委員の投票による選定

- ・ルート審査委員は各部門毎に上記視点を踏まえて登録プロジェクトを評価の上、持ち点10点の自由配分方式で配点する。
- ・集計の上、最多得票を得たプロジェクトを各部門の部門賞とする。

②最優秀賞・・・ルート審査委員による選定

- ・3点の部門賞プロジェクトを対象に、ルート審査委員会において総合的に判断し、最優秀賞を決定する。
- ※各部門における登録プロジェクト数の多少により得点の大小も左右されるため、得点のみによる決定は行わない。

③活動団体賞・・・各ルートの投票による選定

- ・各ルートは、自ルート以外に登録された全プロジェクトに対し自らの価値観で評価するプロジェクトを、持ち点10点の自由配分方式で配点する。
- ・集計の上、最多得票を得たプロジェクトを活動団体賞とする。

7. 評価の視点

地域の資源を発見・活用し、有形・無形の「新しい価値」を生み出しているか否かに評価の軸を置くと共に、以下の点に留意し、プロジェクトの評価を行う。

<部門賞及び最優秀賞>

- 持続性(取組の継続性の程度を評価)
- 浸透性(地域内への広がり程度の評価)
- 拡張性(モデルケースとしての地域外へ展開の程度を評価)
- 連携性(地域同士や他団体との連携の程度を評価)
- 先進性(新しいものに取り組んでいく姿勢の程度を評価)
- 効果性(定量的・定性的な効果の程度を評価)
- 人材育成

※上記全ての網羅を条件とするものではなく、各指標の重み付けも固定されているものではない。

8. 各賞決定までの流れ(スケジュール)

別紙2のとおり